

学園祭協賛行事
**「フォーラム学生と図書館
 私の見た図書館」に参加して**

昨年11月1日(土)に学園祭協賛行事の一環として行われた「フォーラム学生と図書館 私の見た図書館」に発表者として参加して頂いた皆さんの発表内容の要約をここに掲載します。

「生活の中の図書館」

私は、短大2年生の時から積極的に図書館の利用を始めました。アルバイトをしていたときから目をつけていたのですが、リスニングの練習をしようと『スクリーンプレイ』を借りて、映画と併用して勉強しました。それ以後、TOEICの問題集を借りたり、趣味で洋書を借りて読んだり、私の生活の中で、京大外大図書館は欠かせない存在になりました。卒業後の現在も、毎週土曜日は図書館に足を運び、図書館ライフを楽しんでいます。



大阪外国語大学 2年生
 (京都外国語短期大学 卒業生)

小川 良浩さん

「私の見た図書館」

アルバイトを通して、外大図書館の書庫には語学以外の本も大変充実していることに気がきました。例えば、現在私がアルバイトの仕事で扱っている法律に関する本ですが、意外と読みやすい本が揃っていることに驚きます。専攻以外だからといって敬遠せず様々な分野の本を手にとってみてはいかがでしょうか。思いがけない1冊に出会えると思います。



本学英米語学科 4年次生

大久保 恵子さん

「知られざる図書館の一面」

現在アルバイトの一環として本学所蔵の貴重な洋書100冊を選びすぐった冊子『洋書百選』の再校正をお手伝いしていますが、その過程で本学図書館に所蔵されている本の中には本当に貴重と言えるものが数々あることを知りました。シーボルト、ダーウィン、ガリレオ、ニュートン、ロック、モンテスキュー、列挙にきりがなほです。皆さんもぜひ展示会などの機会にこれらの貴重書をご覧ください。



本学英米語学科 4年次生

王田 洋晶さん

「図書館でアルバイトをして知ったこと『大学間相互協力』について」

大学の図書館の間には『大学間相互協力』という便利なシステムがあり、本学図書館には無い本でも、他大学がそれを持っている場合、それを見ることが出来ます。お探しの本が本学の図書館に無い場合であっても探すのを諦めず、是非このシステムを利用して下さい。



本学日本語学科 4年次生

大野 圭亮さん

